

歩道の復旧方法【一般部（車乗入のない箇所）】

【留意事項】

- アスコンの敷き均し温度は、120度を下回らないこと。
- 路盤とアスコンの間には、プライムコートを均一に散布すること。（透水性アスコンを除く）
- 一層ごとの仕上がり厚は、下図の転圧厚を超えないこと。
※下図の路盤転圧厚はランマー施工の場合
※振動ローラー等の機械施工の場合は、路盤20cm以下/層とすることができる
- 本復旧にあたり、復旧すべき部分の施行予定端から舗装絶縁線までの距離が1.2メートル以内未満となる場合は、事務所の指示を受け、その指示に基づき本復旧すること。

透水性舗装

本復旧（原則、幅員全面復旧）			
	（厚さ）	（材質）	（転圧厚）
表層	4cm	透水性アスコン	4cm
路盤	10cm	再生切込碎石（RC-40）	10cm
砂層	10cm	再生砂	10cm
路床		砂・改良土・埋戻用砂質土	20cm以下/層

※掘削部分又は仮復旧部分に、原形復旧条件幅を加えて施工すること
※透水性舗装では、透水機能を阻害するのでプライムコートの施工は行わないこと

舗装総厚
24cm

仮復旧（即日本復旧を行わない場合）

	（厚さ）	（材質）	（転圧厚）
表層	3cm	細粒度アスコン	3cm
路盤	11cm	再生切込碎石（RC-40）	10cm以下/層
砂層	10cm	再生砂	10cm
路床		砂・改良土・埋戻用砂質土	20cm以下/層

※仮復旧中は仮舗装区間標示板を設けパトロールを行い、沈下した場合は速やかに補修すること

アスファルト舗装

本復旧（原則、幅員全面復旧）			
	（厚さ）	（材質）	（転圧厚）
表層	3cm	細粒度アスコン	3cm
路盤	10cm	再生切込碎石（RC-40）	10cm
路床		砂・改良土・埋戻用砂質土	20cm以下/層

※掘削部分又は仮復旧部分に、原形復旧条件幅を加えて施工すること

総舗装厚
13cm

仮復旧（即日本復旧を行わない場合）

	（厚さ）	（材質）	（転圧厚）
表層	3cm	細粒度アスコン	3cm
路盤	10cm	再生切込碎石（RC-40）	10cm
路床		砂・改良土・埋戻用砂質土	20cm以下/層

※仮復旧中は仮舗装区間標示板を設けパトロールを行い、沈下した場合は速やかに補修すること

コンクリート（カラー）平板舗装

本復旧			
	（厚さ）	（材質）	（転圧厚）
表層	6cm	平板・インターロッキングブロック	
クッション層	3cm	空練モルタル	（締固め）
路盤	10cm	再生切込碎石（RC-40）	10cm
路床		砂・改良土・埋戻用砂質土	20cm以下/層

※原形復旧条件幅は事前に事務所に相談すること

舗装総厚
19cm

仮復旧（即日本復旧を行わない場合）

	（厚さ）	（材質）	（転圧厚）
表層	3cm	細粒度アスコン	3cm
路盤	16cm	再生切込碎石（RC-40）	10cm以下/層
路床		砂・改良土・埋戻用砂質土	20cm以下/層

※仮復旧中は仮舗装区間標示板を設けパトロールを行い、沈下した場合は速やかに補修すること

歩道の復旧方法【乗入部（車の出入口箇所）】 アスファルト舗装

【留意事項】

- アスコンの敷き均し温度は、120度を下回らないこと。
- 路盤とアスコンの間には、プライムコートを均一に散布すること。
- アスコン間の繋目部には、転圧層ごとにタックコートを均一に散布すること。
- 一層ごとの仕上がり厚は、下図の転圧厚を超えないこと。
※下図の路盤転圧厚はランマー施工の場合
※振動ローラー等の機械施工の場合は、路盤20cm以下/層とすることができる
- 本復旧にあたり、復旧すべき部分の施行予定端から舗装絶縁線までの距離が1.2メートル以内未満となる場合は、事務所の指示を受け、その指示に基づき本復旧すること。
- 本復旧は掘削部分又は仮復旧部分に、原形復旧条件幅を加えて施工すること。
- 仮復旧中は仮舗装区間標示板を設けパトロールを行い、沈下した場合は速やかに補修すること。

乗用車・ 小型貨物車等／ 2 t 程度	本復旧（原則、幅員全面復旧）			舗 装 総 厚 30 cm	仮復旧（即日本復旧を行わない場合）				
	（厚さ）		（材質）		（転圧厚）	（厚さ）		（材質）	（転圧厚）
	表層	5cm	密粒度アスコン		5cm	表層	3cm	密粒度アスコン	3cm
	路 盤	25cm	再生切込碎石 （RC-40）		10cm 以下／層	27cm	再生切込碎石 （RC-40）	10cm 以下／層	
路床		砂・改良土・ 埋戻用砂質土	20cm 以下／層	路床		砂・改良土・ 埋戻用砂質土	20cm 以下／層		

普通貨物車・大型貨物車等／6.5 t 以下	本復旧（原則、幅員全面復旧）			舗装総厚 35 cm	仮復旧（即日本復旧を行わない場合）		
	（厚さ）		（材質）		（厚さ）		（材質）
	表層	5cm	密粒度アスコン		表層	3cm	密粒度アスコン
	基層	5cm	粗粒度アスコン				
	路盤	25cm	再生切込碎石（RC-40）		路盤	32cm	再生切込碎石（RC-40）
	路床		砂・改良土・埋戻用砂質土		路床		砂・改良土・埋戻用砂質土
			5cm			3cm	
			5cm				
			10cm 以下／層			10cm 以下／層	
			20cm 以下／層			20cm 以下／層	

大型貨物車等 ／ 6.5 t 超	本復旧（原則、幅員全面復旧）			舗装総厚 45 cm	仮復旧（即日本復旧を行わない場合）				
	（厚さ）		（材質）		（厚さ）		（材質）	（転圧厚）	
	表層	5cm	密粒度アスコン		表層	3cm	密粒度アスコン	3cm	
	基層	10cm	粗粒度アスコン		路盤	42cm	再生切込碎石 （RC-40）	10cm 以下／層	
	路盤	30cm	再生切込碎石 （RC-40）						10cm 以下／層

歩道の復旧方法【乗入部（車の出入口箇所）】 コンクリート（カラー）平板舗装

【留意事項】

- アスコンの敷き均し温度は、120度を下回らないこと。
- 上層路盤とアスコンの間には、プライムコートを均一に散布すること。
- 一層ごとの仕上がり厚は、下図の転圧厚を超えないこと。
※下図の路盤転圧厚はランマー施工の場合
※振動ローラー等の機械施工の場合は、下層路盤20cm以下/層、上層路盤15cm以下/層とすることができる
- 再生粒調碎石（RM-40）が供給困難な場合は、粒調碎石（M-40、30）を使用可能とする。
- 本復旧の原形復旧条件幅は事前に事務所に相談すること。
- 仮復旧中は仮舗装区間標示板を設けパトロールを行い、沈下した場合は速やかに補修すること。

乗用車・ 小型貨物車等／ 2 t 程度	本復旧			舗 装 総 厚 34 cm	仮復旧（即日本復旧を行わない場合）				
	（厚さ）		（材質）		（転圧厚）	（厚さ）		（材質）	（転圧厚）
	表層	6cm	コンクリート(カラー)平板			表層	3cm	密粒度アスコン	3cm
	クッション層	3cm	空練モルタル		（締固め）				
	上層路盤	10cm	再生粒調碎石（RM-40）		10cm	上層路盤	16cm	再生粒調碎石（RM-40）	10cm 以下／層
	下層路盤	15cm	再生切込碎石（RC-40）		10cm 以下／層	下層路盤	15cm	再生切込碎石（RC-40）	10cm 以下／層
	路床		砂・改良土・埋戻用砂質土		20cm 以下／層	路床		砂・改良土・埋戻用砂質土	20cm 以下／層

普通貨物車・大型貨物車等／6.5 t 以下	本復旧			舗装総厚 49 cm	仮復旧（即日本復旧を行わない場合）				
	（厚さ）		（材質）		（転圧厚）	（厚さ）		（材質）	（転圧厚）
	表層	6cm	コンクリート(カラー)平板			表層	3cm	密粒度アスコン	3cm
	クッション層	3cm	空練モルタル		（締固め）	上層路盤	21cm	再生粒調碎石（RM-40）	10cm 以下／層
	上層路盤	15cm	再生粒調碎石（RM-40）		10cm 以下／層	下層路盤	25cm	再生切込碎石（RC-40）	10cm 以下／層
	下層路盤	25cm	再生切込碎石（RC-40）		10cm 以下／層	路床		砂・改良土・埋戻用砂質土	20cm 以下／層
	路床		砂・改良土・埋戻用砂質土		20cm 以下／層	路床		砂・改良土・埋戻用砂質土	20cm 以下／層

大型貨物車等 ／ 6.5 t 超	本復旧			舗 装 総 厚 69 cm	仮復旧（即日本復旧を行わない場合）				
	（厚さ）		（材質）		（転圧厚）	（厚さ）		（材質）	（転圧厚）
	表層	6cm	コンクリート(カラー)平板			表層	3cm	密粒度アスコン	3cm
	クッション層	3cm	空練モルタル		（締固め）				
	上層路盤	30cm	再生粒調碎石（RM-40）		10cm 以下／層	上層路盤	36cm	再生粒調碎石（RM-40）	10cm 以下／層
	下層路盤	30cm	再生切込碎石（RC-40）		10cm 以下／層	下層路盤	30cm	再生切込碎石（RC-40）	10cm 以下／層
	路床		砂・改良土・埋戻用砂質土		20cm 以下／層	路床		砂・改良土・埋戻用砂質土	20cm 以下／層

歩道の復旧方法【乗入部（車の出入口箇所）】 インターロッキングブロック舗装

【留意事項】

- アスコンの敷き均し温度は、120度を下回らないこと。
- 上層路盤とアスコンの間には、プライムコートを均一に散布すること。
- 一層ごとの仕上がり厚は、下図の転圧厚を超えないこと。
※下図の路盤転圧厚はランマー施工の場合
※振動ローラー等の機械施工の場合は、下層路盤20cm以下/層、上層路盤15cm以下/層とすることができる
- 再生粒調碎石（RM-40）が供給困難な場合は、粒調碎石（M-40、30）を使用可能とする。
- 本復旧の原形復旧条件幅は事前に事務所に相談すること。
- 仮復旧中は仮舗装区間標示板を設けパトロールを行い、沈下した場合は速やかに補修すること。

乗用車・ 小型貨物車等 ／ 2t 程度	本復旧			舗 装 総 厚 36 cm	仮復旧（即日本復旧を行わない場合）		
	（厚さ）	（材質）	（転圧厚）		（厚さ）	（材質）	（転圧厚）
	表層 8cm	インターロッキングブロック			表層 3cm	密粒度アスコン	3cm
	クッション層 3cm	空練モルタル	（締固め）		上層路盤 18cm	再生粒調碎石（RM-40）	10cm 以下／層
	上層路盤 10cm	再生粒調碎石（RM-40）	10cm		下層路盤 15cm	再生切込碎石（RC-40）	10cm 以下／層
普通貨物車・ 大型貨物車等 ／ 6.5t 以下	下層路盤 15cm	再生切込碎石（RC-40）	10cm 以下／層	舗 装 総 厚 51 cm	路床	砂・改良土・ 埋戻用砂質土	20cm 以下／層
	路床	砂・改良土・ 埋戻用砂質土	20cm 以下／層		仮復旧（即日本復旧を行わない場合）		
					（厚さ）	（材質）	（転圧厚）
	表層 8cm	インターロッキングブロック			表層 3cm	密粒度アスコン	3cm
	クッション層 3cm	空練モルタル	（締固め）		上層路盤 23cm	再生粒調碎石（RM-40）	10cm 以下／層
大型貨物車等 ／ 6.5t 超	上層路盤 15cm	再生粒調碎石（RM-40）	10cm 以下／層	舗 装 総 厚 71 cm	下層路盤 25cm	再生切込碎石（RC-40）	10cm 以下／層
	下層路盤 25cm	再生切込碎石（RC-40）	10cm 以下／層		路床	砂・改良土・ 埋戻用砂質土	20cm 以下／層
	路床	砂・改良土・ 埋戻用砂質土	20cm 以下／層		仮復旧（即日本復旧を行わない場合）		
					（厚さ）	（材質）	（転圧厚）
	表層 8cm	インターロッキングブロック			表層 3cm	密粒度アスコン	3cm
大型貨物車等 ／ 6.5t 超	クッション層 3cm	空練モルタル	（締固め）	舗 装 総 厚 71 cm	上層路盤 38cm	再生粒調碎石（RM-40）	10cm 以下／層
	上層路盤 30cm	再生粒調碎石（RM-40）	10cm 以下／層		下層路盤 30cm	再生切込碎石（RC-40）	10cm 以下／層
	下層路盤 30cm	再生切込碎石（RC-40）	10cm 以下／層		路床	砂・改良土・ 埋戻用砂質土	20cm 以下／層
	路床	砂・改良土・ 埋戻用砂質土	20cm 以下／層		仮復旧（即日本復旧を行わない場合）		
					（厚さ）	（材質）	（転圧厚）